

令和5年度 第18回人事委員会 会議結果

一 日 時 令和5年12月8日(金) 午前10時から10時30分まで

二 場 所 人事委員会委員室(県庁第二庁舎7階)

三 出席者

1 人事委員 委員長 小松 哲也
委員 中本 久美子
委員 細田 耕治

2 事務局職員 事務局長 山本 雅美 次長兼給与課長 前田 俊和
任用課長 尾田 聡子 係長 米田 康孝
係長 山口 玲夏 係長 河崎 卓哉
主事 竹茂 美緒 主事 小谷 健太

※新型コロナウイルスの感染防止の観点から、事務局職員の委員室への入室は説明者など必要最小限の人数とし、必要に応じて隣室(執務室)から呼び出す形で対応

3 傍聴者 なし

四 議 題

議案第1号 鳥取県職員採用試験(令和6年4月採用予定 障がい者対象(身体、精神)・高校卒業程度)の採用候補者の決定について

議案第2号 選考により採用する職に係る承認について(医療技術職)

報告第1号 職員からの苦情相談について【事案番号5年-3号】

五 議 事

議事について公開又は非公開のどちらとするかについて審議を行い、議案第2号は公開、議案第1号及び報告第1号は非公開とすることについて全員の合意を得た。

◇議案第1号

鳥取県職員採用試験(令和6年4月採用予定 障がい者対象(身体、精神)・高校卒業程度)の採用候補者の決定について、事務局が説明し、原案のとおり決定した。

◇議案第2号

選考により採用する職(医療技術職)に係る承認について、事務局が説明し、原案のとおり決定した。

【説 明】

職員の任用に関する規則第19条第2項の規定に基づく選考職の承認について、鳥取県営病院事業管理者から以下のとおり申請があり、適当と認められるので申請のとおり承認する。

1 申請理由

申請のあった職	採用予定者数	申請理由
薬剤師	5名程度	自己都合退職等の補充のため(中病2、厚病3)

2 採用予定日

令和6年4月1日

3 能力実証の方法

病院局において選考を実施

(1) 試験内容

専門試験（専門的知識及び思考力、表現力などの能力についての論文試験）、面接試験（個別面接による人物、専門的知識についての口述試験）の成績により採用候補者を選考

(2) 受験資格

ア 年齢 昭和39年4月2日以降生まれの者（59歳以下）

イ 資格・免許

職種	免許・資格
薬剤師	薬剤師法（昭和35年法律第146号）第2条に規定する薬剤師免許を有する者又は令和6年4月30日までに同免許を取得する見込みの者

(3) 試験実施スケジュール（予定）

1 2月15日（金）募集開始

1 月 12日（金）募集〆切

2 月 4日（日）試験日

2 月 22日（木）合格発表

4 人事委員会の判断

上記の職は「常に選考によるものとするが、実施に当たりあらかじめ人事委員会の承認を要するもの」として整理されている職であり、また、選定方法も適当であると判断する。

【質疑等】

委員：確認だが、受験会場は大阪のみとのところ、県内在住者も大阪で受験することとなるのか。

事務局：この度は大阪で受験いただくこととなる。今年度これまで県内で3回試験を実施したが、なかなか採用候補者の確保に至らなかったものである。

委員：受験者確保の見込みはどうか。

事務局：難しいというのが正直なところである。

事務局：薬剤師は民間の求人も多い。

事務局：この時期なので、新卒よりも主にI J Uターンの方や転職者の方に受験いただければと期待している。

◇報告第1号

職員からの苦情相談【事案番号5年－3号】について、事務局が説明した。

六 次回人事委員会の開催

令和5年12月22日（金）午後3時00分から開催することとした。